

ディスクフォーマットの標準化を支援する組織として カーナビ主要メーカー7社が 「Kiwi-W コンソーシアム」を設立

カーナビ関連メーカー主要7社(以下列举)は、カーナビゲーション用の地図ディスクの相互利用を促進する為、ディスクフォーマットの標準化を支援する組織として、「Kiwi-Wコンソーシアム」を設立。
詳細は以下のとおりです。

幹事会社7社(以下50音順)

- ◇アイシン・エイ・ダブリュ株式会社(愛知県安城市、取締役社長:谷口孝男)
- ◇インクリメントP株式会社(東京都目黒区、代表取締役社長:清水敏彦)
- ◇株式会社ザナビィ・インフォマティクス(神奈川県座間市、代表取締役社長:藤井 篤)
- ◇株式会社ゼンリン(福岡県北九州市、代表取締役社長:原田 康)
- ◇株式会社デンソー(愛知県刈谷市、取締役社長:岡部 弘)
- ◇株式会社トヨタマップマスター(愛知県名古屋市、代表取締役社長:廣山有信)
- ◇三菱電機株式会社(東京都千代田区、取締役社長:谷口一郎)

現在日本は、カーナビゲーションシステムなど車両交通情報制御システムの国際標準化を目指すISO/TC204/WG3(地図データベース関連活動)の幹事国を勤めております。また、WG3の中の物理格納に関するSWGのリーダーも勤め、国内ナビ関連メーカー各社による検討委員会(通称:Kiwi検討委員会)を組織し、地図データの格納フォーマット(通称:Kiwi^{*1}フォーマット)を日本案として策定いたしました。今回、ISOで国際基準として審議されているこのKiwiフォーマットの普及を目指し、実用化に向けた技術検討、及び公開を活動目的として「Kiwi-Wコンソーシアム」を設立いたします。会長に、インクリメントP株式会社 清水敏彦が就任いたします。

*1 Kiwi :オセアニアに生息する鳥で、ISOのシドニー会議で国際標準化が審議されたところからフォーマットの愛称となる。

「Kiwi-Wコンソーシアム」では、このKiwiフォーマットをホームページ等にて無償で公開し、これに併せて、Kiwiフォーマットを利用する為の運用ガイドラインを会員に公開していきます。

また、Kiwiフォーマットを理解し、広く利用していただく為、国内のみならず、海外諸国へも積極的にセミナー等による情報発信を予定しております。特に今後カーナビゲーションシステムの普及が見込まれるヨーロッパなどの各国については、その普及促進を支援する活動を具体的に行っていく考えです。

【Kiwi-Wコンソーシアムホームページ】 URL: <http://kiwi-w.mapmaster.co.jp>

【上記内容等でご不明の点がございましたら、下記担当部署までお問合せください。】

Kiwi-W コンソーシアム事務局 株式会社トヨタマップマスター 浜田、福水 TEL:052-533-8625 Mail: kiwi-w@mapmaster.co.jp

インクリメントP株式会社 IT 事業部 広報宣伝 武田 TEL:03-3491-6374 Mail: press@incrementp.co.jp